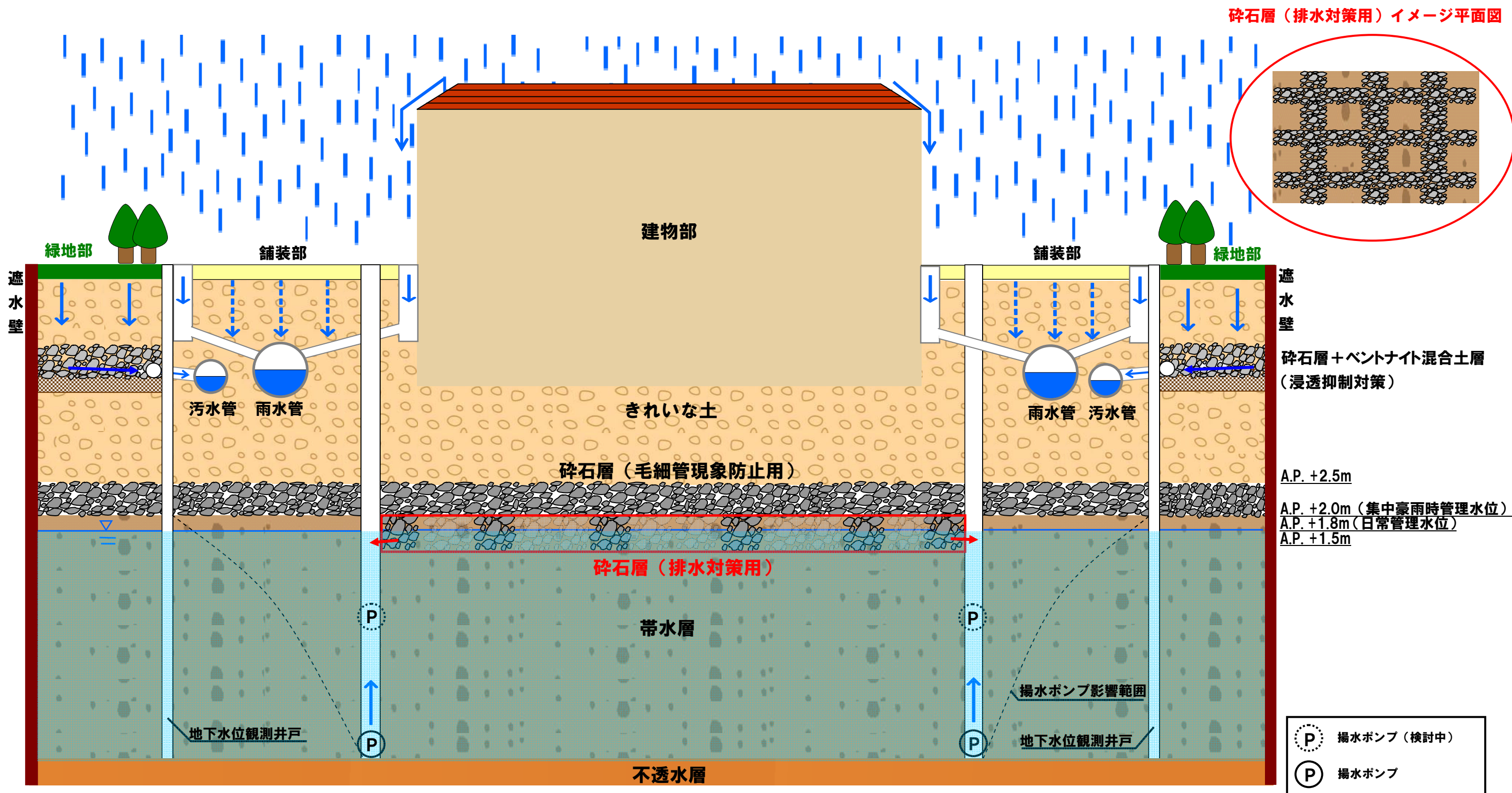


「雨水の浸透抑制対策」と「建物下の地下水排水対策」の概要

- 舗装部では、雨水の大部分は地表から下水道（雨水管）に排水される。一部地中に浸透した雨水が帯水層に到達し、地下水位の上昇が始まると、ポンプが稼働して揚水を開始する。
- 緑地部では、浸透した雨水は雨水浸透抑制施設により集水され、下水道（汚水管）へ排水される。
- 建物部では、建物周辺の揚水ポンプの稼働により、地下水が砕石層（排水対策用）を伝わり、ポンプ井に集水される。



雨水の浸透抑制対策、建物下の地下水排水対策イメージ図